

令和 7 年 8 月 1 9 日

竹原市天然記念物

宿根の大桜における倒木の発生について

1 内容

竹原市天然記念物 宿根の大桜（平成 26 年 4 月 24 日指定）において倒木が発生したため、その状況と今後の対応について御報告します。

2 倒木の発生について

(1) 発生及び対応の状況

8 月 1 8 日（月） 住民から、8 月 1 3 日頃に倒木が発生した旨の連絡があり、市教委が現地を確認しました。

(2) 倒木の状況

令和 5 年に 1 本が倒木した後に残った 3 本の幹全てが倒木。

(3) 被害等

人的被害等は確認されていません。

3 今後の対応

- ・ 樹木医による現地調査を実施し、樹木の状態を確認するとともに、倒木の原因等を調査します。
- ・ 市内の他の天然記念物の所有者に対し、倒木に関する注意喚起を行って参ります。

【宿根の大桜の概要】

広島県南部では稀有なエドヒガンの巨木であり、根元から約 40～50 cm の位置で幹が 4 本に分かれた「株立ち」状の樹形が特徴です。

樹齢は 150 年～200 年程度、樹高 15m 以上、枝張り約 19m であり、エドヒガン株立ちとしては県下 3 番目の大きさとされ、竹原市において貴重な樹木として、平成 26 年 4 月 24 日に竹原市重要文化財（天然記念物）に指定しました。

令和 5 年 7 月に 4 本の幹の内 1 本に倒木が発生したため、令和 6 年に樹木の治療及び内部空洞の調査を実施しました。

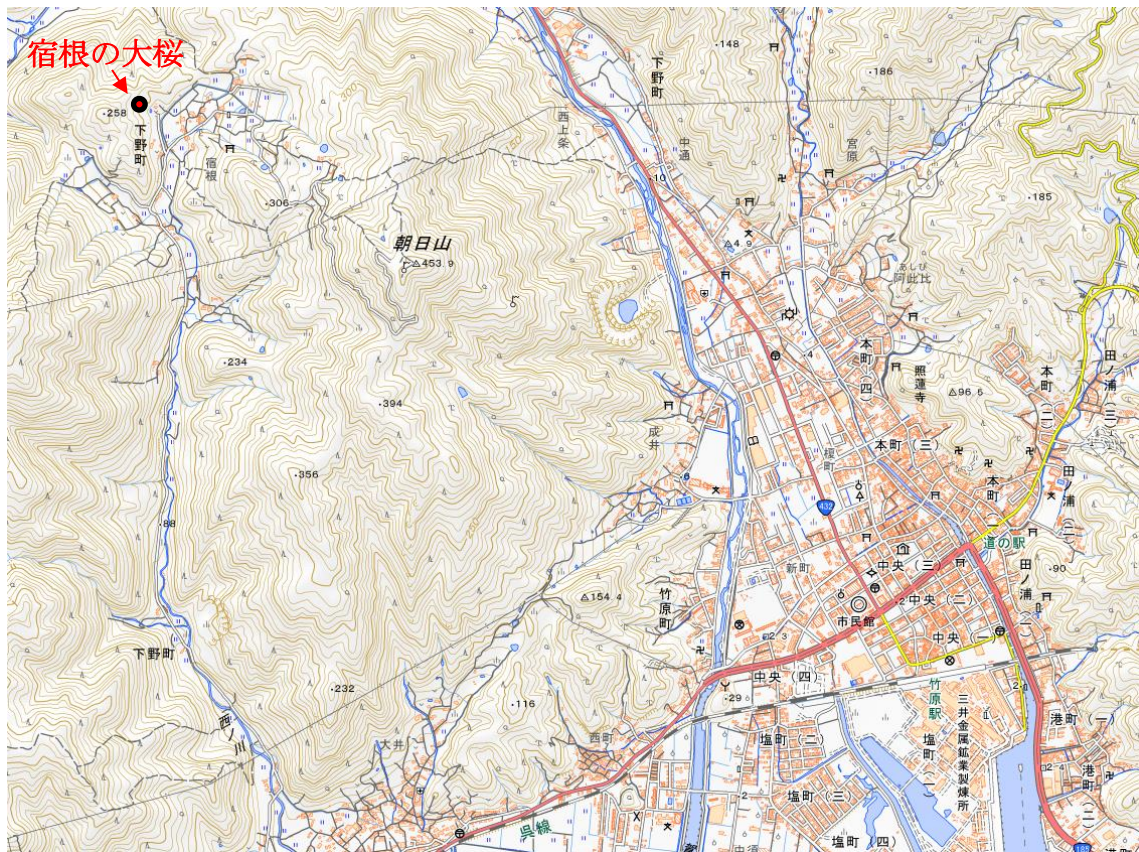
問い合わせ

教育委員会 文化生涯学習課 文化財保護係 担当：新潟・三輪・三原

T E L 0846-22-2328 F A X 0846-22-8460

元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。

【地図】



(地理院地図 (電子国土 web))

【写真】



現地の状況 (令和7年8月18日撮影) 宿根の大桜を南側から遠景で見る



倒木前の状況（令和7年3月28日撮影）